



平成24年度 学校だより (NO.506)



HP用最終号

平成25年3月31日刊
横浜市立くぬぎ台小学校

ホームページへようこそ！ [くぬぎ台](#) → [検索](#) 昨日までのお客様 = 24,380人



絶学無為宗閑

校長 藤 井 芳 樹

平成25年3月31日をもって、横浜市立くぬぎ台小学校はその校名を地域にお返しし、新しく横浜市立川島小学校としてスタートします。昭和46年10月の創立以来41年間、3335名の卒業生と3446番目の修了生を送り出してきました。最高と自負できる教育実践を推進して参りました。これも、地域の皆様や保護者の皆様のご理解とご支援の賜だと感謝いたします。

さて、「絶学無為宗閑」とは、禅宗の言葉です。このくぬぎ台小学校を振り返るにふさわしい言葉だと思い、紹介することとしました。

「絶学」とは学問が途絶えるという意味ではなく、しっかりとその世界を究めたことを指します。

「無為」とは為すことが無いことではなく、十分にやり盡（つ）くされたことを指します。

「宗閑」とは暇なことではなく、偉大であったことを指します。

平成25年4月1日からスタートする新しい川島小学校は、今までもお世話になってきた111名のくぬぎっ子の多くが通う学校です。川島原地区

の学区もそのままです。今後も、今まで同様、否、今まで以上に地域として見守り、励まし、支えていただければと思います。41年間、本当にお世話になりました。

私が着任した4年前、はじめての川島原地区社会福祉協議会定例会でご挨拶した時、「地域にお世話になる学校から、地域に貢献できる子ども育てをしたい。」という約束は果たせたでしょうか？

くぬぎ台小学校には、三つの介護施設が隣接しています。施設との交流を通して、子どもたちはボランティアの心を知りました。それは、人のためではなく自分のために行う取り組みだということ、優しさや気遣いの意味を知りました。ご招待をいただき、子どもたちのダンスや学習の成果を見て頂く機会も多くありました。その他にも、子どもたちのため地域のために多くの事をやり遂げてきた41年間だと思っています。さあ、いよいよ明日から新しいスタートです。これからも、末永いご支援とご協力をお願いいたします。41年の間、支えていただき、本当にありがとうございました。



最後の修了式でした。。。。



平成25年3月25日（月）、8時45分。
横浜市立くぬぎ台小学校での最後の「修了式」
が行われました。

立派なホルダーに入れられた修了証書、最初の卒業証書の第1号からスタートして、最後の第3446号まで、修了証書ではあったもののしっかり手渡すことができました。PTAからは、全員に記念品としてキーホルダーもいただきました。みんなで、思い出場面集のビデオもみました。

また一つ、くぬぎっ子たちに思い出が増えた一日になりました。

最後の離任式でした。。。。



平成25年3月25日（月）11時。
来年度に入ってから離任式はできないので、学校最後の日に離任式をしました。
教職員全員が、PTAの用意してくださった花束を児童代表からいただきました。

保護者・地域の方々・卒業生たちも離任式に参加してくれました。

式の最後に、みんなで「また、あえる日まで」を歌いました。「大好きなみ

んなのくぬぎ台小学校」という替え歌の歌詞をみんなで元気に歌っている姿が、いつまでも目に浮かびます。子どもたちと共に、教職員一同も新しいスタートです。勤務場所はそれぞれちがいますが、くぬぎ台小学校で共に子どもたちのために頑張ってきたことは、自信となって次につながっていくはずです。そして、いつまでもいつまでも友達です。

本当にお世話になりました！

お世話になった方へ、気持ちの感謝状を送ります。

●くぬぎっ子たちへ

みんなは本当にいい子たちですね。人が好きで、運動が好きで、優しい人たちがばかりでした。でも、まだまだ修行の日々は続きます。これからも、がんばって行こうね！

素敵な子どもたちに出会えて、先生たちは毎日が楽しかったよ。

●くぬぎっ子のご家族へ

多くの面でのご支援ご協力、ありがとうございました。皆さまの尽力がなかったからこそこのくぬぎ台小でした。もっともっと、いろいろな事がやりたかったですね。

●地域の方々へ

たくさんの方々が子どもたちを見守っていて下さるのだと毎日実感する日々でした。ありがとうございました。これからも、ずっと子どもたちのことをよろしく願いいたします。

●近隣施設の皆さまへ

かわしまホーム・三幸の園・介護施設くぬぎ台のスタッフの皆さま、子どもたちが人として学ぶべき多くの体験を快くお引き受けくださり、ありがとうございました。きっと、ひやひやする場面も多くあったのだと思います。いつも笑顔で迎えて下さり感謝しています。

農家の植村さん、元気な子どもたちをあるときは厳しくあるときは優しく、生き物の不思議や大切さをご指導いただき、ありがとうございました。

●川島駐在所の雪野さんへ

雨の日も雪の日も、朝からパトロールしていただき、ありがとうございました。これからも子どもたちにとっての心強い守護神でいてください。

●くぬぎ台小学校はまっ子スクールの皆さんへ

子どもたちの放課後の活動をご支援いただき、ありがとうございました。企画も楽しくて、子どもたちが自慢そうに見せてくれる作品が素晴らしかったです。

●くぬぎ台小学校コミュニティハウスの皆さんへ

研修室、いつも貸していただきありがとうございました。学校と一体化した企画もうれしかったです。道路前の花壇のお世話、しばらくお願いしてもいいですか。

●市営75系統の運転士の皆さんへ

慌てて飛び乗る私たち教職員をいつも笑顔で迎えてくれてありがとうございました。優しく安心できる運転技術は抜群でした。思いやりの心をいつも学ばせていただきました。

感謝状

今までお世話になった方々様

あなたは41年間という長い間くぬぎ台小学校のためにご支援とご協力をくださいましたそのきもちに心から御礼を申し上げますと共にこれまでの業績に感謝の意を表しこれを賞します

平成25年3月31日
横浜市立くぬぎ台小学校
歴任教職員一



いつまでも忘れないよ！

あと何十年かして、ここに集っている教職員がおじいちゃん・おばあちゃんになったとき、くぬぎ台小学校周辺はどうなっているのでしょうか。一緒に最後の一年間を過ごしたくぬぎっ子たちは、どんな素晴らしい大人になっているのでしょうか。もしかしたら、統合はそんな経験のできない夢も与えてくれたのかもしれないね。くぬぎ台小学校で過ごした日々を、いつまでもずっとずっと友達だよ！

